LEICA V-LUX 3

Flexibility has a new name.

目次

写真にかける情熱 04

LEICA. MY LIFE

貴重な瞬間を写真に残したい—Iouri Podladtchikov 06

インスピレーションを求めて—Annika Herrmann 10

テーマは「美しさ」—Ben Bernschneider 14

LEICA V-LUX 3

あらゆるシーンで活躍 18

さまざまな状況に対応する性能 20

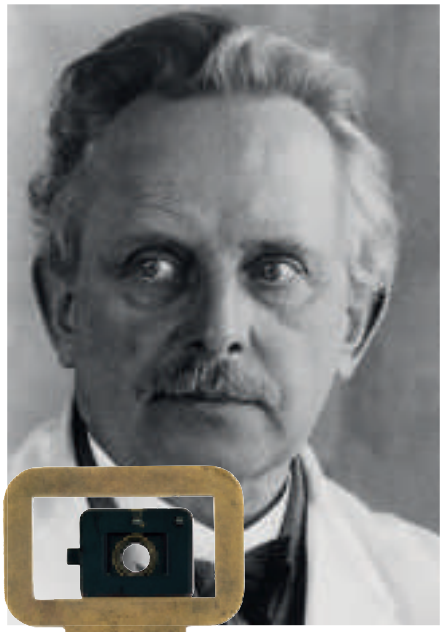
プロレベルの画像・動画編集 23

テクニカルデータとアクセサリー 24

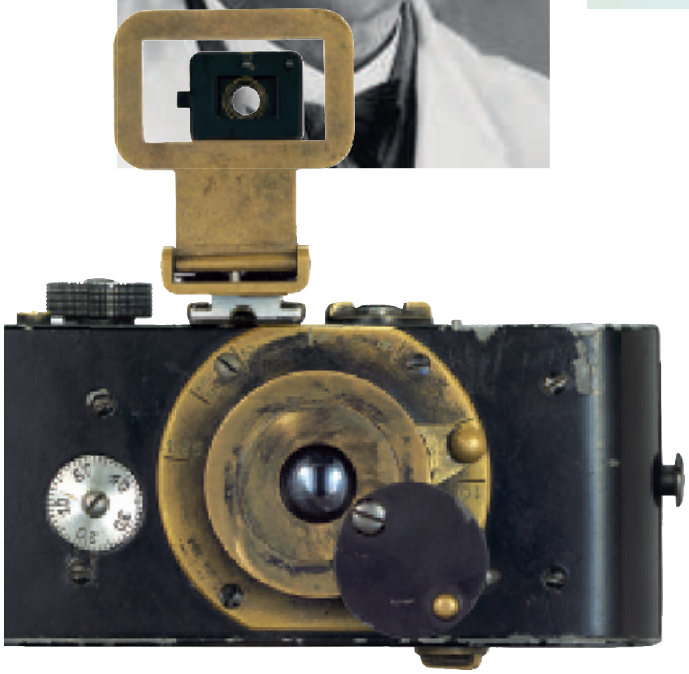
ライカカメラについて

写真にかける情熱

オスカー・バルナック（1879 - 1936）
ライカカメラの生みの親



1925年ライプツィヒで開催された
春季トレードフェアのポスター



1914年の初代ライカ 「ウル・ライカ（Ur-Leica）」

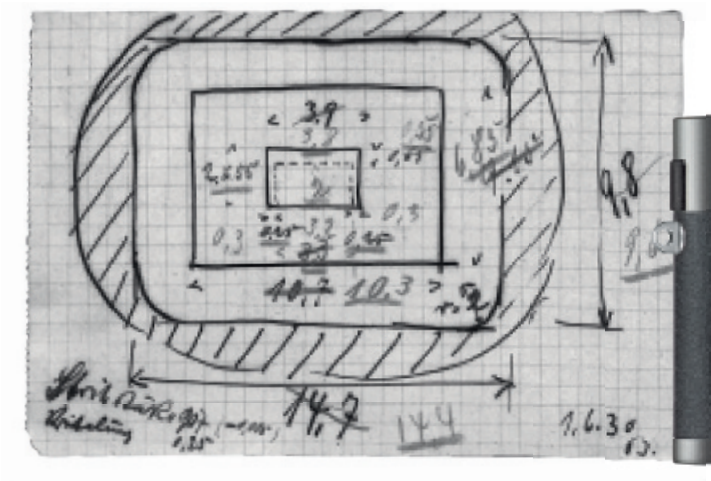
ニカラグア プエルトカベサス（Alex Webb撮影、1992年）

写真へのこだわりと情熱。これまでライカは世界中の数多くの人々と分かち合ってきました。時の流れの断片を永遠にとどめ、かけがえのない1枚として繰り返し楽しむ写真の魅力を、多くの人に届けたい。その信念のもと、ライカは約100年間にわたり、手作業で丁寧につくり上げた確かな品質と信頼を備えたカメラを世に送り出してきました。商業写真でも、芸術写真でも、日常を写して楽しむ趣味の写真でも、ライカのカメラに共通するのは、「最高の描写を実現する」という写真の本質に、撮影者が集中できることです。コンパクトなボディ、優れた耐久性、上品なデザイン、シンプルな操作性を兼ね備えながらも、光学系、メカニ

左：ドイツ・ウェツラーに
あった往時のライツ社

左下：世界一明るいレンズ 「ライカ ノクティルックスM f 0.95/50mm ASPH.」
下：光学部品の品質をチェックする様子

新たな基準を打ち立てたプロ仕様の
ミドルフォーマットデジタルカメラ「ライカ S2」



オスカー・バルナックによる設計のメモ

35mmフルサイズの撮像素子を搭載した
カメラとしては非常にコンパクトな「ライカ M9」

ズム、機能のいずれにも妥協を許さない仕上がりは、ライカのカメラの一つ一つが小さな最高傑作と呼べるほど。写真の魅力を知り、個性あふれる表現を好む方に理想的な撮影ツールです。

LEICA. MY LIFE

貴重な瞬間を写真に残したい

Iouri Podladtchikov | スノーボーダー | チューリッヒ

僕はロシア生まれのスイス育ちで、両親はロシア人です。10歳でスノーボードを始め、今はプロとして活躍しています。スノーボードは、僕にとって仕事以上の存在です。情熱の対象であり、なによりも大好きなこと。それが、僕がスノーボードをする理由です。

スノーボードでは、技術的な要素と感覚的な要素を切り離すことはできません。テクニックを磨かなければレベルアップは望めませんが、技術だけでもダメ。完璧なタイミングの感覚をつかまない限り、本当に高いレベルには到達できません。その点は写真にも共通していると思います。

スノーボーダーは、ツアーで各地を飛び回ります。さまざまな場所を訪れているうちに、写真への関心も高まっていきました。ツアーから帰ってくると、最高だった瞬間を思い返して、そのときの興奮をもう一度味わいたくなります。僕の生活は今、目まぐるしくて、とても変化の激しい毎日を過ごしています。そんな日々の中に必ず、写真でしかとらえられない貴重な瞬間があります。その瞬間を写真として未来に残せたら、たとえ10年経っても、同じ瞬間を何度も感じたり体験したりできるし、そういう大切な瞬間を友人と共有したいという思いがあります。だから、僕が撮った写真を、その写真に写る友人たちに見せたり、友人に写真をプレゼントするとき、僕は心から幸せな気持ちになります。うれしいという感情がはじけるような感じです。

そういう理由もあり、人物や日常のワンシーンなど、日々の生活を充実させてくれるようなものを撮りたくなります。そんな僕にとって、カメラは心から信頼できるものがいい。心の目で見たままに撮りたいですから。それが僕のいちばんのこだわりです。

スイス国籍を持つIouri Podladtchikov。スノーボードと写真をこよなく愛しています。

チューリッヒ在住の彼は、仕事でもプライベートでも、旅から大きな影響を受けています。

雪を頂くニュージーランドの山と、太陽と風と波に囲まれたハワイの砂浜。この若きスノーボーダーが訪れた対極的な場所です。

LEICA. MY LIFE

インスピレーションを求めて

Annika Lu Hermann | 学生（ファッションデザイン専攻）| ハンブルク

自分が望んでいるものとそうでないもの、私にはそれがいつも明確です。何をするにしても、自分らしさを持っていることが私にとってとても大切です。そして、やりたいことを実現するために、情熱とエネルギーをたくさん注ぐのです。

14歳のときにはすでに、学校を卒業したらファッションデザインを学ぼうと心に決めていました。私にとって、何かをデザインすることは、職業というよりも生活の基本スタイルです。ファッション以外のことをしていても、私は常にデザイナーなのです。例えば、料理や散歩をしているとき、そして写真を撮るときも。アートやデザインに没頭するうちに、写真への関心も大きくなっていきました。写真はアイデアを練るときに使うクリエイティブなメディアであり、ファッションデザインを学ぶうえでは、自分自身と自分の作品をアピールするのに欠かせないメディアでもあります。

写真はとてもオールラウンドなメディアだと思います。テクスチャーやカラーを撮影し、創作意欲をかき立てられることもあります。写真に撮ると、まるで違った印象に見えるものもあり、驚くことも珍しくありません。また、撮り方次第で独特の雰囲気や強い感情をとらえることができるのも、写真の魅力のひとつです。私の場合、撮り方はその時のシチュエーションによって異なります。試行錯誤の最中なのか、作業を記録しているときなのか。単純にその場の雰囲気に任せて撮影することもあります。

カメラ選びでは、直感的に操作できるかという点と、信頼できるかという点を重視しています。また、目で見たままに撮りたいので、露出などの設定を思いどおりにできるかどうかも大事です。その点、このライカV-LUX3は私にぴったりのカメラです。期待を裏切らず、本当に自分らしく、思ったとおりに撮影できるカメラです。

自分の未来を信じる若きファッションデザイナー、Annika Hermann。

デザインスタジオの外でも、あれこれと試し撮りするのが好きなのだそうです。

インスピレーション探しにも、記録にも、プレゼンにも。Annikaのカメラはさまざまな用途で大活躍です。

LEICA. MY LIFE

テーマは「美しさ」

Ben Bernschneider | 映像制作者 | ハンブルク

仕事もプライベートも、情熱なくしては何もできないのが僕の性分。情熱がないと何事もうまくいかないんです。僕が大好きなのは創造することです。人間は誰でも消費するばかりじゃなく、創造することも絶対にできると思うのです。それは素晴らしいことじゃないですか。

僕は主に映画制作の仕事をしています。2008年に初めてテレビのゴールデンタイムの長編映画の脚本を手がけました。その後、連続物や短編を手がけたり、ミュージックビデオやTVコマーシャルの監督などもしてきました。本も1冊書きました。今はファッションとエディトリアルの分野に専念して取り組んでいます。

芸術としての写真やその技術は、出来栄えが一目でわかるのですごいと思います。ちょうどパン職人がオーブンから取り出したパンのように。写真の芸術性については、僕なりに譲れない美学があります。どんなものに魅力を感じるか、ライティングはどうするか、狙いどおりの作品にするには全体的な雰囲気をどうするかなど。あとは、ベストなタイミングでシャッターボタンを押した瞬間にかかる、魔法のような力次第です。ライティングを正しく調整するのはとても重要です。でも、もっと大切なのは、被写体となる人物です。作品づくりで大事なのは、被写体が9割で、撮影設定は1割ほどにすぎません。僕にとっては、人間に本来備わっている美しさこそが、何よりも心の高まりを覚えるものだからです。

操作がシンプルで、必要な設定や操作をいちいち指示せずに、人間の美しさをしっかり描き出せるカメラが、僕にとっての理想のカメラです。

エネルギッシュな映像制作者、Ben Bernschneider。特にお気に入りの題材は人間です。

古典的な題材を新たな解釈で表現。インパクトのある要素が意図的に強調されているのが、ハンブルク在住のこの若きクリエイターの作風です。

Benが写し出す一瞬には、スナップショット的な要素は見当たりません。偶然に頼るのはポリシーに反するのです。

LEICA **V-LUX 3**

あらゆるシーンで活躍

3

原寸大

1

新たな価値を生み出すオールラウンドなカメラ。それが、ライカV-LUX 3です。風景をダイナミックに写したり、被写体の細かな部分をクローズアップしたり、さまざまな撮影が手軽に楽しめます。また、高性能なフルハイビジョン動画撮影機能も搭載し、高精細な映像を記録できます。さらに、光学24倍の超望遠ズームレンズを搭載しているので、遠くの被写体をディテールまでとらえることができます。創造性を自由に発揮した写真撮影が可能で、クリエイティブな描写を実現できるライカV-LUX 3は、日常のあらゆるシーンで活躍するカメラです。

4

7

原寸大

2

1 幅広いズーム域

2 優れた描写性能

3 圧巻の高速性能

4 フルハイビジョン動画撮影機能

5 機能性の高いデザイン

6 撮影をサポートする多彩なオプション

7 高性能な付属ソフト

ライカのホームページ（www.leica-camera.co.jp）もご覧ください。

LEICA **V-LUX 3**

さまざまな状況に対応する性能

5

7

6

原寸大

ライカ V-LUX 3は、あらゆるシチュエーションで活躍します。画期的なセンサー技術、ハイダイナミックレンジ、自然で鮮やかな色再現性は、同クラスのデジタルカメラの新基準となっています。約0.1秒のAF速度や、最大記録画素数で12コマ/秒の連写機能など、高速性能も高まっています。また、フルオートでもマニュアルでも撮影できるので、こだわりの構図にもスナップショットにも対応します。ボディは軽量・コンパクトで、フリーアングル式の3.0型液晶モニターなど、使い勝手のよい機能を数多く搭載し、どこへ行くにも手放せないデザインに仕上がっています。

1 幅広い
ズーム域

ワイド端（25mm相当）時

テレ端（600mm相当）時

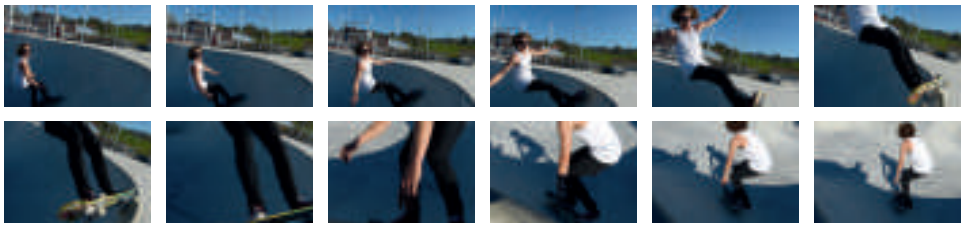
ライカV-LUX3の大きな特長のひとつが、あらゆる撮影シーンに対応する光学24倍の超望遠ズームレンズ「ライカDCバリオ・エルマリートf2.8-5.2/4.5-108mm ASPH.」です。広角25mmから望遠600mm相当（35mm判換算）の幅広い焦点距離をカバーし、どんな撮影シーンでも柔軟に対応します。広角側25mm相当ではパースペクティブをしっかりと強調して表現でき、望遠側600mm相当では遠くの被写体を細部までシャープに撮影できます。パワーO.I.Sが効果的に手ブレを補正するので、手持ち撮影でも安心です。ライカならではの高度な光学技術を採用したこのレンズにより、マクロ撮影から望遠撮影まで、あらゆる用途で抜群の描写力を発揮します。風景、建築物、スポーツ観戦、旅行、ポートレート、野生生物など、さまざまな撮影ジャンルに活用でき、レンズ交換式のデジタル一眼レフカメラの代わりに選ぶ1台としても魅力的です。

---

2 優れた
描写性能

優れた描写性能をもたらす、新開発の有効1210万画素のCMOSセンサーを搭載。撮影が難しい薄暗い場所や高感度撮影でも、ノイズを最小限に抑えます。この画期的なセンサーが威力を発揮するのは、光量の少ないシーンだけではありません。ハイダイナミックレンジと自然で鮮やかな色再現性により、静止画でも動画でも、撮影状況にかかわらず、ハイレベルな画質を実現します。画像の記録形式を選べるのも、ライカ V-LUX 3のオールラウンドさを物語る特長のひとつ。高画質ながらも容量を小さくできるJPEG形式と、生のデータとしてそのまま記録するRAW形式から選べます。

3 圧巻の高速性能



最大60コマ/秒の連写が可能

優れた高速性能も、ライカ V-LUX 3の魅力のひとつです。AF速度は約0.1秒と高速で、動きの速い被写体でも確実にとらえます。連写性能も秀逸で、最大記録画素数で最高12コマ/秒、2.5Mで60コマ/秒を実現しています。スポーツシーンでも野生生物でも、決定的瞬間や動きのひとつひとつを撮り逃しません。

4 フルハイビジョン動画撮影機能

AVCHD Progressiveのフルハイビジョン（1920×1080/60p記録、センサー出力60コマ/秒）動画撮影機能を搭載。動きの速い被写体でも細部まで美しく記録できます。動画はMP4形式で記録が可能で、モバイルツールへの転送やウェブへの動画コンテンツのアップもスムーズに行えて便利です。また、内蔵ステレオマイクとウインドカット（風音低減）機能により、クリアな音質で音声を録音できます。さらに、動画分割機能を使えば、編集用ソフトに取り込まなくてもカメラ上で動画を編集できます。

5 機能性の高いデザイン

軽量・コンパクトなボディに、機能性を向上する数々の要素を凝縮しています。本体デザインにはグリップを備えた形状を採用し、しっかりとホールドできるのはもちろん、片手でも撮影が可能です。背面の液晶モニターは3.0型46万ドットのフリーアングル式で、頭上からのハイアングルや地面すれすれのローアングルなど、ユニークな構図で作画を楽しめます。また、ボタンひとつで液晶モニターと電子ビューファインダーの切り換えも可能です。電子ビューファインダーを使えば、周囲が明るくても被写体をクリアに確認できるほか、ファインダーに顔を近づけた安定した姿勢で望遠撮影ができます。さらに、HDMI端子を装備しているので、撮影した静止画や動画をハイビジョンテレビで鑑賞できます。

上下270度、左右180度まで回転可能

ローアングルでの撮影

6 撮影をサポートする多彩なオプション

ライカ V-LUX 3は、さまざまな撮影ニーズにしっかり対応します。被写体に集中したいときは、絞り値、シャッタースピード、ピント合わせ、ISO感度などの各種設定をカメラ任せにできるスナップショットモードや、場面に合った最適な設定で撮影できるシーンモードを選ぶと便利です。シーンモードでは、3D写真（MPO形式で記録）が撮影できる「スライド3D撮影」も選べます。露出の調整が必要なときや好みの設定で撮影したいときは、便利なマニュアル機能を使って露出や設定を自由にコントロールして撮影できます。また、操作部のレイアウトにも配慮して、撮影時の操作性を向上しています。例えば、レンズの左側面に配置したサイドレバーを使えば、シャッターボタンや動画ボタンから指を離すことなく、スムーズかつ快適なズーム操作が可能。特に動画を撮影するときに効果的です。

LEICA **V-LUX 3**

プロレベルの画像・動画編集

7 高性能な
付属ソフト

本体購入後に製品登録することで、画像編集ソフト「Adobe® Photoshop® Elements」と動画編集ソフト「Adobe® Premiere® Elements」を無償でダウンロードできます。Adobe社のこれらの高性能なソフトを活用すれば、写真でも動画でも、創造力を存分に発揮して作品づくりを楽しめます。これまで以上に簡単に、写真や動画を最高の作品に仕上げ、プリントしたりウェブで公開したりモバイル機器で楽しんだりできるようになりました。

ADOBE® PHOTOSHOP® ELEMENTS

デジタル画像編集のトータルソリューションを提供するソフトで、画像の確認から編集、整理、管理まで、簡単操作で多目的に使えます。圧縮して保存した画像（JPEG）やローデータ（RAW）を直感的に編集できる多彩な機能を備えています。オリジナルの画像と編集後の画像を比較できる機能は特に実用的です。

ADOBE® PREMIERE® ELEMENTS

AVCHD形式で記録した動画の編集に最適な機能を備えており、操作も手軽に行えます。その幅広い機能を駆使すれば、例えば動画にアニメーションを追加したり、プロなみの特殊効果や音響効果で動画を演出したりできます。さらに、「Elements Organizer」を使えば、動画を効率的に整理・管理できるので、作業を思いのままに進めることができます。

LEICA V-LUX 3

テクニカルデータとアクセサリー

テクニカルデータ

製品名	**ライカ V-LUX 3**
製品コード	18160
レンズ	ライカDC バリオ・エルマリート f2.8-5.2/4.5-108mm ASPH.（35mm判換算25〜600mm相当） 絞り値:F2.8〜F8.0（ワイド端）、F5.2〜F8.0（テレ端）
ズーム	光学:24倍　デジタル:4倍
フォーカス	
フォーカスモード	通常/ AFマクロ / コンティニュアスAF/ マニュアル
フォーカスエリア	顔認識 / 追尾AF / 23点 / 1点
撮影可能範囲	
P/A/S/Mモード	30cm（ワイド端） / 2m（テレ端）〜∞
マクロ / スナップショット モード/ 動画	1cm（ワイド端） / 1m（テレ端）〜∞
シーンモード	上記と異なる場合あり
撮像素子	1/2.33型CMOSセンサー　総画素数:1280万画素　有効画素数:1210万画素
記録画素数	
静止画	JPEG:［16:9］最大4000×2248画素（9M）　［3:2］最大4000×2672画素（10.5M） ［4:3］最大4000×3000画素（12M）　［1:1］最大2992×2992画素（9M） RAW:［16:9］最大4000×2248画素（9M）　［3:2］最大4000×2672画素（10.5M） ［4:3］最大4000×3000画素（12M）　［1:1］最大2992×2992画素（9M）
動画	MP4 / 30fps:1920×1080 / 1280×720 / 640×480 AVCHD設定時:1920×1080（60p） / 1280×720（60p） ハイスピード動画:320×240（220fps、QuickTime Motion JPEG）
記録形式	
静止画	RAW / JPEG（Exif2.3準拠）、DPOF対応
動画	AVCHD / MP4 / QuickTime Motion JPEG
露出機能	
撮影モード	プログラムAE（P） / 絞り優先AE（A） / シャッター優先AE（S） / マニュアル（M）
露出補正	±3EV、1/3EVステップ
測光方式	マルチ測光 / 中央重点測光 / スポット測光
ホワイトバランス	オート / 晴天 / 曇り / 日陰 / フラッシュ / 白熱灯 / セットモード1・ セットモード2 / 色温度設定
ISO感度	オート / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 / 3200
シャッタースピード	静止画:15〜1/2000秒（シーンモード「星空」では15秒、30秒）
フラッシュ	
発光モード	オート / 赤目軽減オート / 赤目軽減スローシンクロ / 強制発光 /発光禁止
フラッシュ撮影範囲	約30cm〜9.5m（ワイド端・ISOオート時）

セルフタイマー	2秒 / 10秒
液晶モニター	3.0型TFT液晶　約46.1万ドット　視野率:約100%　自動輝度調整機能付、フリーアングル式
ファインダー	カラー液晶ビューファインダー　約20.2万ドット　視野率:約100%　視度調整機能付(±4dpt.)
マイク / スピーカー	ステレオ / モノラル
記録媒体	
内蔵メモリー	約70MB
メモリーカード	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード / SDXCメモリーカード
インターフェース	デジタル:USB 2.0(High Speed)、アナログビデオ:NTSC / PAL FBAS(メニューで切り換え可能) オーディオ:オーディオライン出力(モノラル) HDMI端子:mini HDMI タイプC　AV OUT/DIGITAL:専用ジャック(8ピン) MIC/REMOTE:Ø2.5mmジャック
プリンター連携	PictBridge
動作温度 **動作湿度**	0〜40°C 10〜80%
電源	充電式リチウムイオンバッテリー(電圧7.2V、容量895mAh)　撮影可能枚数:410枚(CIPA規格による)
寸法	124(幅)×81(高さ)×95(奥行き)mm(突起部除く)
質量	540g(バッテリーとメモリーカード含む)
付属品	バッテリー、バッテリーチャージャー、レンズキャップ、レンズフード、ストラップ、 AVケーブル、USB接続ケーブル、CD(取扱説明書の詳細版のPDFファイル)
付属ソフト	Adobe® Photoshop® Elements®、Adobe® Premiere® Elements® ソフトウエアは、専用サイトからのダウンロードで提供されます。コンピューターとインターネット環境およびEメールアドレスが必要です。

※仕様は予告なく変更になる場合があります。

アクセサリー

コンパクトフラッシュ ライカ CF 22

製品コード 18694

ライティングの自由度を大幅に高めるフラッシュユニットです。

スペアバッテリー BP-DC 9 U

製品コード18718

ライカ V-LUX 3用アウトドアケース(ブラック)

製品コード 18757

持ち運び時にカメラをしっかり保護するアウトドアケース。オープンカーのソフトトップに採用されているものと同じ素材を使用し、耐久性、耐磨耗性、防水性に優れています。

A trademark of the Leica Camera Group
"Leica" and product names = ® registered trademarks
© 2012 Leica Camera AG
HDMI, the HDMI logo, and "High-Definition Multimedia Interface" are brands or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.
We reserve the right to make changes in the construction, features, and ranges without advance notice
Corporate design: G2 Germany GmbH, Frankfurt
Concept and design: LFI Photographie GmbH, Tom Leifer Design
Product photography: Alexander Göhr
Portrait photography: Markus Tedeskino
Featured photography: Iouri Podladtchikov, Annika Hermann, Ben Bernschneider
Brochure order no.:
German 91627 I English UK 91628 I English US 91629 I French 91630
Leica Camera AG I Oskar-Barnack-Strasse 11 I 35606 SOLMS I GERMANY
Phone +49-6442-2080 I Fax +49-6442-208-333 I www.leica-camera.com

ライカカメラジャパン株式会社 / 東京都千代田区有楽町1-7-1 /
Tel 03-5221-9501 / Fax 03-5221-9502 / www.leica-camera.co.jp